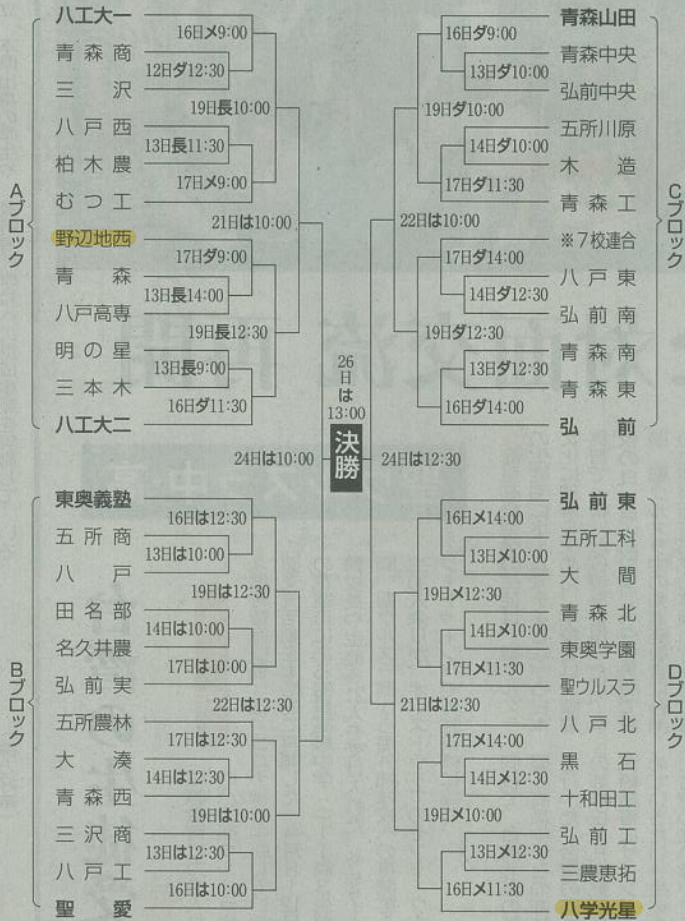


第105回全国高校野球選手権青森大会組み合わせ

タ…ダイシンベースボールスタジアム(青森市営)
長…八戸市長根公園野球場

は…はるか夢球場
メ…六戸メイプルスタジアム

※太字のチームはシード校



※7校連合：七戸・六ヶ所・野辺地・百石・八戸商・浪岡・松風塾

光星「一戦必勝で」
○組み合わせ抽選会には各チームの主将が参加。「全力で戦い、甲子園に行く」「感謝を忘れずプレーする」などと抱負を述べ、次々とくじを引いていった。

進出のチャンスがありそう。Cブロックは5大会ぶりの甲子園を目指す青森山田が筆頭。弘前や木造などが食らいつけるか。七戸・六ヶ所・野辺地・百石・八戸商・浪岡・松風塾と、過去最多の7校でつくる7校連合の奮闘にも期待したい。

Dブロックは、春季東北大会で昨夏の甲子園覇者・仙台育英を破って優勝した八学光星に各校が挑む。春に聖愛と接戦を演じた弘前東のほか、聖ウルスラ、八戸北が上位をつかつかう。

今大会は声出し応援が可能。開会式は7月12日午前10時半から、青森市のダイシンベースボールスタジアムで行う。
「育英を破った八学光星。2年連続の甲子園出場に向け、中澤恒主将は「春は春なので油断せず、つづのプレーの精度を上げて夏に臨む。守備でも攻でも燃発力を出して優勝する」と闘志を燃やした。

甲子園へ48チーム闘志
全国高校野球県大会 組み合わせ決定

第105回全国高校野球選手権青森大会の組み合わせ抽選会が22日、青森市の県総合社会教育センターで行われ、連合を含む48チーム(54校)の対戦カードが決まった。7月12日の開幕試合は、青森商と三沢が激突。日程が順調に進めば、決勝は同26日に弘前市のはるか夢球場で行われる。選手宣誓は「7校連合」で出場する六ヶ所の神優斗主将が行う。

(本田海輝)

来月12日開幕